

第 227 回東京支部技術フォーラムのご案内

近年、超音波装置は飛躍的に画質が向上し、筋や靭帯の観察、細かい血流の観察が可能となってきています。装置の小型化もあり、ベッドサイドや診察室、さらには訪問診療先など、あらゆる場所で使用されることが多くなっています。ことに運動器の分野では、リアルタイムに観察ができるという大きなメリットもあり、必要不可欠なモダリティとなってきています。

今回、超音波技術研究班は「治療につなげる超音波検査」シリーズ第 4 弾として整形領域「肩」を取り上げます。QOL に大きく影響する肩について、「肩の痛み：変形性肩関節症、腱板断裂等の撮影方法・読影」について、超音波検査だけでなく一般撮影、MRI、リハビリテーションについて知識を深めていきませんか？多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時：2017年12月1日（金） 19：00～21：00 （18：30 受付開始）
会 場：JR 東京総合病院 地下 1F 講堂
〒151-8528 東京都渋谷区代々木 2-1-3

参加費：会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円

事前申込：不要

プログラム：テーマ：整形領域「肩」 ～治療につなげる超音波検査～

1) 19：00～19：20

「肩」一般撮影

武蔵村山病院 森 剛

2) 19：20～19：40

「肩」MRI 検査

江戸川病院 大木 孝一

3) 19：40～20：00

「肩」超音波検査

北アルプス医療センターあづみ病院 南沢 元寛

4) 20：00～20：30

「肩」リハビリテーション

首都大学東京 来間 弘展

問 合 先：公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 超音波技術研究班
E-mail jsrt.tokyo.us@gmail.com